

笠間地区西コース

バス停【小菅ヶ谷町】【笠間十字路】

コース ①いたち川橋⇒②鹿島神社⇒③馬頭観世音⇒④道祖神⇒⑤笠間跨線橋(くるくる橋)⇒⑥石仏群⇒⑦笠間大橋⇒⑧新橋⇒⑨ムーンダンス(彫像)⇒⑩いたち川プロムナード⇒⑪花の木公園⇒⑫花の木橋

解説 ①いたち川橋 コースス

タートの「いたち川橋」。いたち川橋を渡って笠間四丁目に入る。いたち川沿いに下って行くとタツノメカトロニクスの工場敷地となって川沿い歩きはできなくなった。



①いたち川橋



②鹿島神社

②鹿島神社 創立は不詳。石の手洗鉢に今から300年ほど前の年号が刻まれている。笠間西部の鎮守さまで、本社は鹿島大社。周りには多くの石仏が建っていたり、お稲荷さんも祀られている。祭神は甕槌尊。田立地区住民の氏神。

③馬頭観世音 昔は馬を農耕馬や交通手段として大切にしたので、道の辻に馬頭観世音を祀り、死んだ馬を慰めたり交通安全を祈ったりした。



③馬頭観世音



④道祖神

④道祖神 路傍の神である。集落の境や村の中心、村内と村外の境界や道の辻、三叉路などに主に石碑や石像の形態で祀られる神で、村の守り神、子孫繁栄、近世では旅や交通安全の神として信仰されている。古い時代のものは男女一対を象徴するものになっている。

⑤笠間跨線橋(くるくる橋) 大船駅のそばで東海道線他2線を渡る橋です。片側交互通行で信号が青になると車が螺旋道路を登って行く。地元の方は「くるくる橋」と呼んでいる。橋の欄干に「笠間橋」のプレートがついている。



⑤笠間跨線橋



⑥石仏群

⑥石仏群 昔は村境の河原を賽の河原に、見立てる風習があった。一説によると川に流された子等の菩提を弔うために建てられ子らの菩提を弔うために建てられたと言われている。三猿庚申塔は享保13年(1728)の銘の記載。

⑦笠間大橋 環状4号線に懸るJR大船駅と戸塚駅の間にあり、長尾台町と笠間四丁目を結ぶ267.5mの高架道路。昭和44年10月4億8千万円かけて完成した。



⑦笠間大橋



⑧新橋

⑧新橋 いたち川にかゝる小菅ヶ谷町から笠間十字路に向う道路に懸る橋。

⑨いたち川プロムナード いたち川の遊歩道。いたち川約3.8km。13本の橋が架かっている。上流から尾月、稲荷森の水辺、扇橋の水辺、桂橋、天神橋、大いたち橋小いたち橋、城山橋、泪橋、海里橋、花の木橋、新橋、水神橋、いたち橋。歩道は桜並木など、川には鯉や亀、鴨の他沢山の鳥が生息している。



⑨いたち川プロムナード



⑩ムーンダンス

⑩ムーンダンス(彫像)

第4回横浜彫刻展作品。田中 等作 '96年。

⑪花の木橋 この橋は珍しい柔構造で、中央部で体をゆすると橋自体がよく揺れる。花の木橋で対岸に渡る。渡って上流を歩いていると西本郷中学校の脇を通過すると、放課後などには部活のランニングがよく行われている。



⑪花の木公園



⑫花の木橋

⑫花の木公園 いたち川沿いの公園で、ここは公園というより空地に近い感じ。特に遊具もなく、いたち川沿いの緑地にベンチを置いたって感じの公園。遊具の代わりに端っこにあるのは、第4回横浜彫刻展の作品「ライダー・トリックスターIX」。

【出所】 かさマップ(かさま・つながるプラン推進会議) 戸塚くるぶ 関係HP

ゆるキャラグランプリ 2014年 第179位



所属：横浜市栄区のマスコット、タッチーくん。

英語の Touch にかけて、栄区の豊かな自然と触れ合うという意味が込められています。可愛いしっぽをふりふり、お散歩するのが大好きです。

幼稚園や小学校の運動会やイベントによく出かけ、こどもたちに大人気です。

2015年も皆様に投票での応援をお願いします。

<http://www.yurugp.jp/>

よこはま健康スタンプラリー



ホームページも見てね♪ <http://enjoy-walking.city.yokohama.lg.jp/stamp rally/>